

授業名	英語教育ゼミナールA－1	開講年度学期	2026 年 1 期
担当教員	加藤 由崇		
主要テーマと学習目標	【主要テーマ】 英語教育学、英語授業学 【学習目標、授業概要】 英語教育に関する専門書の読解をとおして、日本語・英語双方での読解力を養うと同時に、英語教育およびその研究に関する知識と、実践的な応用に関する理解を深めます。 また、「本当に～か」「なぜ～か」といった言語教育に関するみなさん自身の「問い」(puzzle(s)) を出発点として授業を展開します。たとえば、以下のような問いを設定し、プレゼンテーションなどを通して探究の成果をクラスで共有しながら、協働的に理解を深めていきます。好奇心に基づいた、自主的な学びができる人を歓迎します。 (例) ・なぜ日本で英語を学ぶ／教える必要があるのか。【目的論】 ・本当にコミュニケーション中心の授業では文法は身につかないのか。【指導論】 ・そもそも英語のテストや評価は必要か。【評価論】		
授業計画	第1回 インTRODakション 第2回 学校の英語教育、学習指導要領 第3回 英語教育幻想 (1) 第4回 英語教育幻想 (2) 第5回 英語教育幻想 (3) 第6回 英語教育幻想 (4) 第7回 英語教育幻想 (5) 第8回 英語の教材・教科書 第9回 形式重視の指導 PPP (1) 第10回 形式重視の指導 PPP (2) 第11回 意味重視の指導 TBLT (1) 第12回 意味重視の指導 TBLT (1) 第13回 最終レポート (1) 趣旨説明 第14回 最終レポート (2) 個別面談 第15回 最終レポート (3) 発表		
成績評価	(1) 授業への取り組み、(2) プレゼンテーション、(3) 最終レポートを総合的に評価		
使用教科書	久保田竜子 (2018) 『英語教育幻想』 ちくま新書 (参考文献) ・鈴木祐一 (2024) 『あたらしい第二言語習得論』 研究社 ・<i>ELT Journal, TESOL Quarterly, Language Teaching Research</i> などに収録された論文		
備考			

授業名	英語教育ゼミナールA－1	開講年度学期	2026 年 2 期
担当教員	加藤 由崇		
主要テーマと学習目標	【主要テーマ】 英語教育学、英語授業学 【学習目標、授業概要】 英語教育に関する専門書の読解をとおして、日本語・英語双方での読解力を養うと同時に、英語教育およびその研究に関する知識と、実践的な応用に関する理解を深めます。 また、「本当に～か」「なぜ～か」といった言語教育に関するみなさん自身の「問い」(puzzle(s)) を出発点として授業を展開します。たとえば、以下のような問いを設定し、プレゼンテーションなどを通して探究の成果をクラスで共有しながら、協働的に理解を深めていきます。好奇心に基づいた、自主的な学びができる人を歓迎します。 (例) ・なぜ英語の教科書には「本文」がある読解中心の教材が多いのか。【教材論】 ・本当に英語は早くから学び始めるのがよいのか。【第二言語習得論】 ・英単語を学ぶ最善の方法とは。【学習論】		
授業計画	第1回 インTRODakション 第2回 語彙指導 第3回 文法指導 第4回 発音指導 第5回 リスニング指導 第6回 リーディング指導 第7回 スピーキング指導 第8回 ライティング指導 第9回 個人差に対応した指導 第10回 動機づけ、学習方略をふまえた指導 第11回 早期英語教育 第12回 留学の意義と効果 第13回 最終レポート (1) 趣旨説明 第14回 最終レポート (2) 個別面談 第15回 最終レポート (3) 発表		
成績評価	(1) 授業への取り組み、(2) プレゼンテーション、(3) 最終レポートを総合的に評価		
使用教科書	中田達也・鈴木祐一 (編) (2022) 『英語学習の科学』 研究社 (参考文献) <i>ELT Journal, TESOL Quarterly, Language Teaching Research</i> などに収録された論文		
備考			